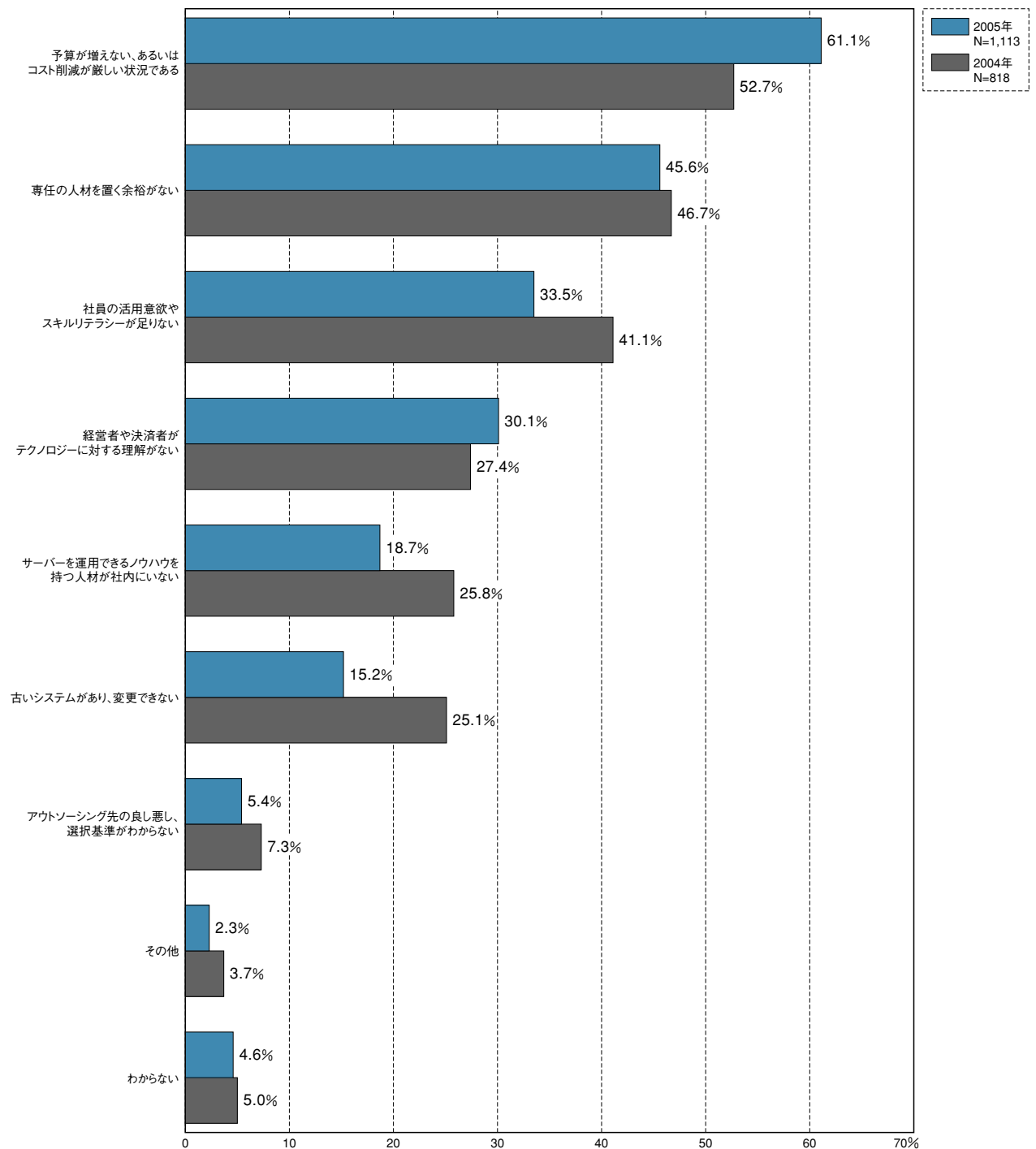


## 運用の障害・課題

### 社内情報化運用は厳しい状況

資料3-7-2 社内情報化の障害・課題（2004年-2005年）（複数回答）



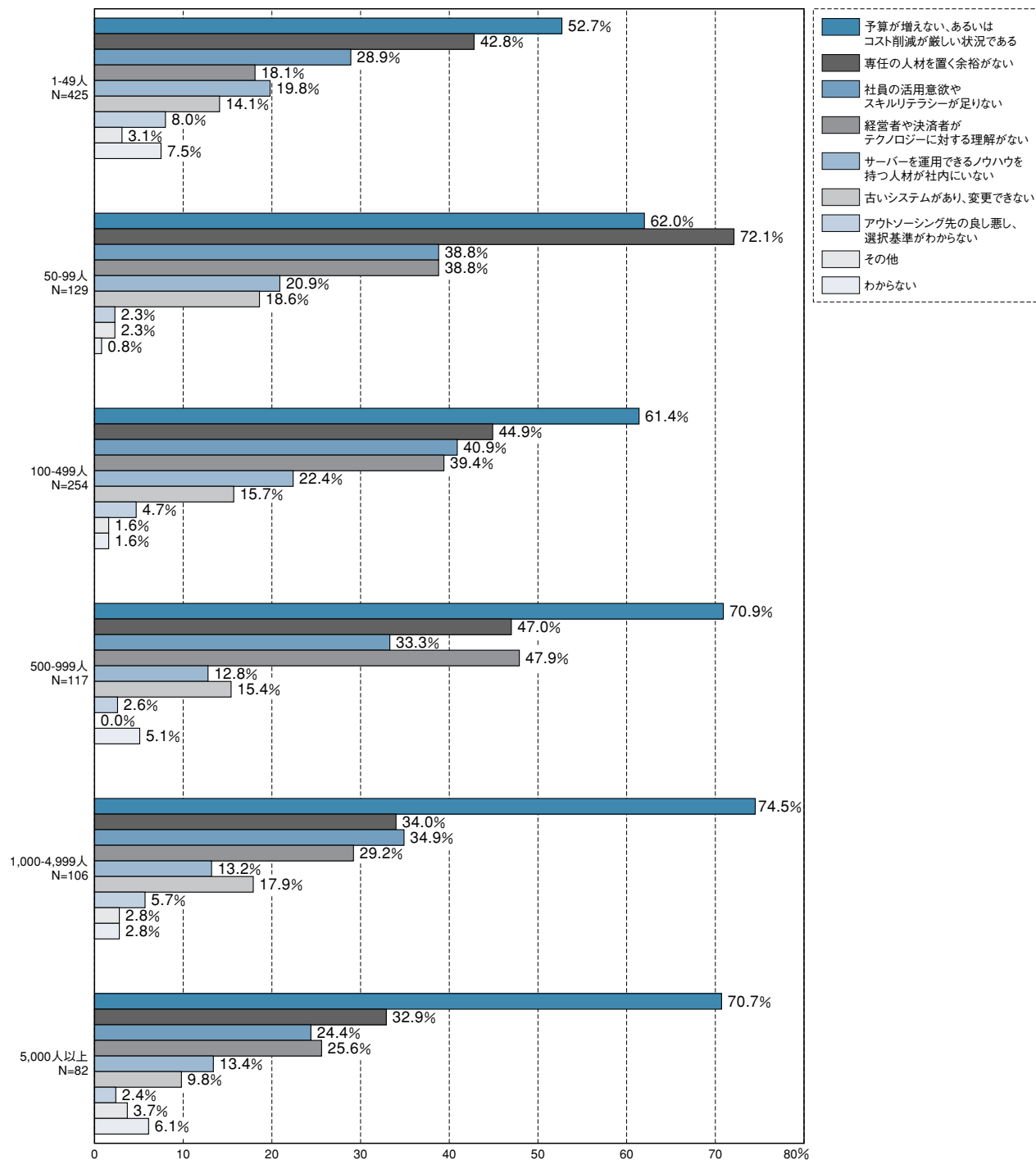
社内情報化の運用の際に障害になっていることは、「予算が増えない、あるいはコスト削減が厳しい状況である」がトップで61.1%と、予算に関しては常に課題とされている項目である。ネットワーク担当者にとっては、決められた予算内で、それ以上のシステム導入による生産性の向上などを期待されるケースが多く、厳しい状況がうかがえる。

©Access Media/  
impress,2005

運用の障害・課題

大規模企業はコスト削減が、中規模企業では人材不足が課題

資料3-7-3 従業員規模別 社内情報化の障害・課題（複数回答）



従業員規模別では、500人以上の中～大規模企業ほど「予算やコスト削減」について障害・課題をかかえている担当者が多く、50人以上100人未満の規模では、「専任の人材を置く余裕がない」をあげている回答者が多い。この規模ではネットワーク担当と他の業務との兼任率が高く負担が大きいいためか、人材不足に対する課題をあげる率が高い。

©Access Media/  
impress,2005



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)